

和木小学校だより 緑の風



令和5年・1月号

ホーム <http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/> E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp

校訓 道を行うに誠実をもってせよ (何事も本気でまじめにやれ)



飛躍の年に

校長 折出 美保子

新しい年を迎え、子どもたちは、心新たに頑張ろうと思っているようです。今年の干支は、癸卯（みずのと・う）です。卯はウサギのことで、ウサギはおとなしく穏やかなイメージがあります。このことから、安全の象徴としての意味を持っているようです。さらに、その跳躍力から、飛躍、向上という意味も持ち合わせています。昨年の漢字が「戦」と示されて、なんとなく心がざわつくような気がしましたが、今年こそは、安心・安全で、飛躍の年にしたいものです。

また、年男・年女が多い6年生も、小学校生活最後の学期となりました。残り3か月足らずですが、小学校生活のまとめをしっかりと、和木小の先輩として後輩である下級生たちに、心に残るあこがれの姿と、すばらしい実績を残して中学校へと飛び立ってほしいと願っています。



○和木こども園との連携

和木小の低学年を中心に、和木こども園の園児との交流を行っています。小学校に園児を招待して、1年生は学校探検を一緒にしたり、2年生はおもちゃ祭りを一緒にしたりと、上手に世話をしていました。また、12月には、1年生がタブレットPCを持ってこども園に行き、言葉探しを一緒にする活動も行いました。今月も引き続き行う予定です。これから小学校に入学してくる年長さんに小学校のことを知ってもらおうとともに、1・2年生もお兄さんお姉さんになる自覚がもてたようです。



○和木中学校との連携

1学期末の集団下校で、和木中の2年生と一緒に各地区に分かれて、それぞれの地区での通学路の安全点検を行いました。その時に、危険な場所の様子をタブレットPCで撮影して、その後、中学生はそれを活用して地域資料を作成してくれました。12月13日に、和木中の代表の人がその地域資料を持って小学校に来て、6年生と一緒にKYT（危険予測）学習を行いました。中学生の立派な姿が、6年生にとってはよい手本になったようです。小中学生が地域の危険箇所への対処の仕方を考え、地域の方への啓発も行えるようになってほしいと思います。



○「ゆびとま」の皆様による読み聞かせ



12月12日～16日の間に、「ゆびとま」の皆様は、読み聞かせをしていただきました。

各学年の発達段階に応じたたくさんの本やお話を、いろいろな方法で楽しく紹介していただき、子どもたちは大喜び、熱心に耳を傾けていました。3学期も実施予定です。

<1月の生活目標>

自分から進んで働こう